

平成29年第5回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問項目	質問項目
1(12番) 中山 雄夫	1 健康管理対策について	(1) 老化予防・認知症予防・健康寿命の延伸について
2(9番) 西村 和子	1 筑紫公園の設計検討への中高生の参加について	(1) 公園設計の概要はどのようなものか
		(2) 中高生を設計検討に参加してもらってはどうか
	2 障害者差別解消法施行以降の状況について	(1) 施行に伴って本市ではどのような事項が講じられたのか
		(2) 新たな課題はどのようなものか
3(17番) 辻本 美恵子	1 学校給食を公会計にしてはどうか	(1) 学校給食費の徴収はどのようにしているか
		(2) 未収金の管理はどのようにしているか
		(3) 教職員の負担状況を把握されているか
		(4) 公会計化について考えられているか
	2 まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について	(1) 進行管理はどのようにされているか
		(2) K P Iに基づく検証と結果の公表はどのようにしているのか
		(3) 地方創生新型交付金による事業の検証と報告はどうなっているか
		(4) チャレンジ施策の現状の評価と課題はどのようなものか
		(5) 計画のフォローアップについてはどのように考えているのか
4(8番) 山本 加奈子	1 マイナンバーカード普及促進について	(1) 現在の当市の普及率と、普及促進の為にやっている事は
		(2) 昨年1月に設置された個人情報保護委員会とは又それに伴う市の取組みは
		(3) 住民票や戸籍証明書のコンビニ交付サービス導入の市の見解は
		(4) マイナポータルを活用した子育てワンストップサービス(ぴったりサービス)の本格運用の見解は
	2 年金受給資格期間短縮について	(1) 例えば国民年金のみの場合で10年間全額納付の場合の支給額は
		(2) 本市の生活保護受給者のうち、新たに年金受給資格を得られた対象者数と減額される保護費の金額は
	(3) 生活保護受給者のうち、対象者の申請漏れを防ぐためにどのような対応をされているのか	
5(3番) 白石 卓也	1 高齢者のひとり暮らし世帯について	(1) 高齢者のひとり暮らし世帯数の状況、緊急時の通報や日常のサポート体制はどうなっているのか又課題は
6(1番) 古賀 新悟	1 市町村国保の広域化について	(1) 国保の都道府県単位化で市の国保の業務はどのように変わるのか
		(2) 保険料の賦課決定権は市町村にあるが、本市は県が策定する標準保険料率を使って賦課し、徴収を行うのか
		(3) 福岡県は、30年度以降から3年間は、激変緩和措置を行うが、少なくとも現行保険税額の維持は行うのか
		(4) 激変緩和措置終了後、本市の法定外繰入額の増額は、考えているのか
		(5) 今後、年金生活者が増加し、保険税の徴収額が下がる可能性があるが、国費増額の要請は、行っていくのか

平成29年第5回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
7(15番) 田中 允	1 筑紫小学校の学校選択制について	(1) 現在、若江地区が選択制の対象になっているがその成果について何を期待しているのか
		(2) 今後、対象地域の拡大についてどの様になされるのか
		(3) 通学路の安全確認はなされているのか
	2 市職員の勤務状況について	(1) 過去5年間の残業実績は
		(2) 疾病による休職は
		(3) 産休・育休の取得状況は
		(4) 正職員・再任用者・嘱託職員・臨時職員等の推移について
		(5) 特に保育所の職員確保は大丈夫か
	3 筑紫野市公共交通網形成計画について	(1) 計画の進捗状況について
(2) パブリックコメント提出者は10名であるが、この数字をどの様に捉えるか、またその意見や要望への対応は		
(3) コミュニティ単位での運行の検討はできないか、次に各コミュニティ間の連携を計っていけば良いのではないか		